

## 外洋ダブルス日本選手権 2023 通信要領

レース参加艇の動静把握のため衛星電話等を利用した通信により、以下の要領でロールコールを実施する。

レース参加艇は、随時レース本部からの呼び出しに応答できる状態を保たなければならない。また、海上保安当局等からの情報聴取のため、海上では VHF Ch16 を常時ワッチすることを推奨する。

### 1. 通信方法

#### ①電子メールの確認 (9:00 ~ 11:00)

★電子メールアドレス : db2022@wakayama-sailing.org

電子メールは、レース本部で受信後に返信メールを送信することで、通信の確立を確認したものとする。

#### ②ロールコール用電話番号の確認 (9:00 ~ 11:00)

★ロールコール用電話番号: 090-1890-9394 (中村和哉)

上記時間内にロールコール用電話番号に発信すること。本部と会話成立により通信の確立とする。

#### ③予備電話番号の確認 (9:00 ~ 11:00)

★予備電話番号 : 073-448-0251 (和歌山セーリングセンター)

上記時間内にロールコール用予備電話番号に発信し、本部と会話成立により通信の確立とする。

4月29日 11:45 ~ 12:30、上記の方法により通信機器の作動テストを行う

### 2. ロールコール

#### 2.1 ロールコール

各日の指定時間帯において、電子メールか通話のいずれかの方法により連絡する。原則として、電子メールアドレスへ送信を推奨する。衛星電話の場合にはロールコール用電話を呼び出して行う。

指定時間内にロールコールが確立できなかった場合には、理由を明確にし、随時通報すること。

4時間以内に確立しない場合には、その回数毎にペナルティ(所要時間に10分ずつ加算)を科すことがある。

なお、陸上携帯電話が利用できる時は、この使用も可とする。

## 2.2 定時ロールコールの指定時間帯定時ロールコールの指定時間帯

5月1日(月)	5月2日(火)～5月4日(木)
無し	9:00～11:00

レース展開によりロールコールが不要となった場合は、この時刻を変更することがある。

## 2.3 ロールコールの確立期間

フィニッシュするまでの間

リタイアした場合は、レース本部へ通報した後に避難港に入港するまでの間とする。

## 2.4 ロールコールの内容

### 2.4.1 電子メールによる送信例

- ① セール番号(数字のみ)
- ② 9:00時点での位置(北緯、東経の順)で度・分まで
- ③ 風速、風向

(入力例) 数字のみ、項目の区切りはスペースとする。

セール番号 5555、北緯 30 度 48 分、東経 132 度 25 分、風速 15 ノット、風向 320 度  
⇒ 5555 3048 13225 15 320

### 2.4.2 衛星電話での通話例(原則、電子メールが操作できない場合のみ)

- ① セール番号、艇名、オペレーター名
- ② 9:00時点での位置(北緯、東経の順)で度・分まで
- ③ 風速、風向

## 2.5 位置情報等の提供

ロールコールで収集した各艇の位置情報等は、公式ホームページで公開することがある。

## 3. フィニッシュ予定通告

フィニッシュする艇は、伊良湖を通過したのちにロールコールの要領で、凡その見通し時間を通告すること。

## 4. リタイア時等の通報

4.1 リタイアした日時、場所、理由、乗員艇体の異常の有無、避難港への到着予定時刻、気象・海象をレース本部に通報し、入港後もその旨をレース本部へ報告しなければならない。

4.2 乗員艇体等に異常が生じた場合には、可能な通信手段で通信するものとする。

以上